

# CNSニュースレター

～千葉の地から、千葉のチカラ～

2015 新年  
vol.6



『房総を歩こう番外編』 ～山梨県・高川山～

## も く じ

□一灯照隅	…2	□ろくすけ日和	…10
□指定管理の現場から	…3	「平久里を歩く」と‘郷土料理塾’	
□9～11月の現場レポート	…4	□シニア自然大学	…10
・主催事業		「ろくすけでの大豆のみかんの収穫」	
・ネットワーク・受託事業		□みんなのおおきな食卓	…11
・指定管理施設の主催事業		□会員校・指定管理施設紹介	…12
□こんなことにチャレンジしています！	…7	□スタッフのつぶやき	…12
□1～4月頭 CNS ネットワークイベント情報	…8		

# 一灯照隅

理事長 飯田 洋

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中にお世話になりました皆様に心から御礼を申し上げますとともに、今年も引き続き幼児からシニアまでの幅広い世代に向けた事業に果敢に挑戦して参りますので相変わらずのご指導、ご協力をお願いする次第であります。

私にとりましては6度目の年男となりますが、定年と言う大きな節目を迎えた前回と違い、今回は淡々とした気持ちで新年を迎えることができました。七十歳を迎えますと自動車運転免許の更新時には、新たに高齢者講習が義務付けられるなどいろいろな制約が出てきますが、まだまだ若いと思う気持ちとのギャップに戸惑っています。

ところで、昨年11月に南房総市の大房岬自然公園で1泊2日のキャンプをしてきました。シニア自然大学専攻科のカリキュラムに参加したものでしたが、殆どの参加者が四五十年ぶりの体験に笑顔、笑顔に溢れたキャンプでした。

テント設営、食事づくり、キャンプファイヤー、廃材を活用したクラフト、そしてテントの撤収など短い時間でしたが、内容の濃い時間を

過ごすことが出来ました。

それぞれが自らの役割を考え、進んで取り組む姿にさすが豊富な社会経験を積んだ人たちだと感心するとともに心身の若々しさに改めて感心しました。

現在、平成27年度千葉シニア自然大学の第四期生を募集中ですが、元気なシニア生活を送って頂くためにも多くの方々に参加して頂きたいと願っています。

また本校では、昨年末から仮認定NPO法人へ移行するための手続きに入っていますが、この三月までには、認定の可否が判明しますが、認定になりますと優遇税制の適用のある浄財を各方面にお願いしたいと考えております。

この浄財は、さまざまな理由で自然体験活動に参加できない子どもたちに体験の機会を提供し、生きる力を身に付け、未来にむけて歩み、社会に巣立ってもらうことを目指した活動に活用したいと考えております。

今年は、このような活動をはじめ社会の諸々な課題に積極的に取り組む公益性の高い組織として活動して行きと考えております。重ねて皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。



「一灯照隅」この後に「万灯照国」と続きます。これは、1つの灯りは隅しか照らせないが、万の灯りは国全体を照らすことができる。転じて、一人一人が自分の役割を懸命に果たすことが、組織全体にとって最も貴重であるという意味の最澄の言葉です。

# 指定管理の現場から⑥

千葉自然学校は、現在県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として千葉県、南房総市からそれぞれ委託を受け、管理・運営を行っています。  
このコーナーでは、それぞれの施設での取り組みや想いを皆様にお届けしていきます。

## 南房総市大房岬少年自然の家 所長 神保清司

明けましておめでとうございます。新年を迎えて、今回は、普段なかなかご紹介できないスタッフに今年の抱負をインタビューしてみました。

所長 神保・・・**全力疾走！**

料理長 松田・・・**一体感！**

副所長 香山・・・**結婚！（結婚未定 募集中）**

指導室長 斉藤・・・**「幸せになりまーす！」（3月結婚予定）**

運営スタッフ 臼井・・・**子育て！（4月に第1子誕生予定）**

運営スタッフ 山崎・・・**向上心！**

運営スタッフ 岩崎・・・**自給自足**

運営スタッフ 花嶋・・・**「強くなりたい！」**

この様な個性豊かなスタッフが、皆さまをお迎えいたします。  
本年も大房岬少年自然の家一同よろしくお願いたします。



## 千葉県立君津亀山少年自然の家 所長 庄司達哉

「戦いごっこことカミナリ親父」

男の子が大好きな遊びに「戦いごっこ」があります。ごっこは言え、遊びの中で怪我をすることもしばしば…。「戦いごっこ」を禁止する幼稚園などもあるそうです。「戦いごっこ」をすることで、怪我をする・させるというリスクはあります。ただ「戦いごっこ」から得られることもあると思います。



痛みを知ることと手加減をするということ。1歳ぐらいの小さな子どもは手加減を知りません。ただ力はまだ強くないので、他人に大怪我をさせることはありません。成長するにつれて段々と力が強くなり、失敗することや叱られることで手加減を覚えていきます。手加減を覚えないまま子どもが成長していったら…、考えるとゾッとします。子ども達は遊びの中からたくさんのお話を学んでいきます。ただ子ども達は遊びに熱中しすぎると手加減を忘れてしまうこともあります。そんな時には大人がきちんと伝えなくてははいけません。他人の子どもを叱れる大人(カミナリおやじ)がいることが、子どもや地域の安心につながるんじゃないか…と最近考えています。

## 千葉県立大房岬自然公園 公園長 畑野佳昭

9月と11月に大房岬自然公園を舞台にした企業研修の依頼を受けて、私も企画・コーディネートと当日の運営に関わりました。

キャンプ場を拠点として1つは2泊3日で内定者や新卒社員の関係作り、1つは1泊で防災意識を向上するためのキャンプ体験、と目的は違うものの、参加者の皆さんから「来たら思った以上に楽しかった」「今年一番笑った」「新人たちのいろんな面がみられた」「経験したことで自信になった」等キャンプ研修に対する前向きなコメントがありました。

キャンプはそれこそ昔は生活の手段として「火」「宿」「食事」を確保するため、また移動しながら資源を求めていた日常の時代を得て、いつしかキャンプは非日常のレジャーとなりました。

3.11の震災を経て、キャンプはまた防災面からも脚光を浴びています。

千葉市内から90分のアクセスの良さ・自然に恵まれた国定公園内での企業研修をコーディネートいたします。ぜひ、お気軽に千葉自然学校までお問い合わせください！



# 9⑩11月の現場レポート

## 《主催事業》

週末・子ども

### カヌー&フィッシング ロングコース

～冒険の世界へ、漕ぎだそう～

9/13(土)～15(月・祝) 2泊3日 施設泊 君津市 君津亀山湖 千葉県立君津亀山少年自然の家 小学4～中学生

◆カヌー準備/カヌーに乗って出かけよう・秘密のワンドに突入/たき火/魚釣り



子どもたちは、覚えが早い!  
1日目のカヌー体験で漕ぎ方はばっちり。

2日目は、亀山湖の奥地まで探検しました。水遊びをしたり、釣りをしたり、自分たちで遊びを考え過ごしました。夜はたき火を囲んでマッシュマ口焼き。

3日目はとことん釣り体験。竿と餌を自分たちで調達し、たくさん釣ることができました。

「やるときはやる。遊ぶときは思いっきり遊ぶ。」メリハリのあるキャンプとなりました。

週末・子ども

### カヌー&フィッシング ショートコース

～初めてのカヌー&ワイルド釣り体験～

9/20(土)～21(日) 1泊2日 施設泊 君津市 君津亀山湖 千葉県立君津亀山少年自然の家 小学1～6年生

◆カヌー準備 いざ湖へ/たき火&スイーツ/ワイルド釣りで魚ゲット!



天候にも恵まれ、カヌーと釣りを満喫することができました。1日目のカヌー体験では、カヌーが初めての子どももいましたがあっという間にコツをつかみ、1kmほど離れたところまで漕ぐことができました。

2日目は、釣り体験。自分で竿(木の枝)とエサ(ミミズ)を調達して、自前の釣り竿が完成。釣れそうな場所を探してみたり、釣った魚を触ってみたりと最後まで釣りを楽しみました。

親子(ファミリー)

### はじめての挑戦!ファミリーで登ろう伊予ヶ岳

10/5(土)日帰り 千葉県 南房総市

房総の山では、珍しく鋭い岩峰の頂きをもし、安房の妙義山と呼ばれ、山頂には天狗たちの会議場があったと昔話が多く残っている山です。



ファミリー登山の魅力は、みんなで同じ時を共有できることです。

集中し、頑張っているのは親も子どもも一緒。特に岩場が出てくる伊予ヶ岳は、大変だったと思います。お互いに声を掛け合い、また声を出さず心で応援する場面があったように思います。

また房総の低山を中心にファミリー登山を企画してまいります。



週末・子ども

## 森のハロウィンキャンプ

～自然の素材をつかって森のお化けに変身！ オレンジかぼちゃでジャックオランタンを作ったら、レッツハロウィンパーティーナイト、さあみんなでトリックアトリート！～

10/25(土)～26(日) 小学1～6年生

1泊2日 施設泊 千葉県立君津亀山少年自然の家

◆ハロウィンの仮装作り/かぼちゃのランタン作り/ハロウィンパーティー/フォトフレーム作り/ハロウィン記念撮影



子供の想像力と自然の素材がコラボして、素敵な森のハロウィンキャンプとなりました。

森の中では、衣装の素材探しに夢中になりました。葉っぱ、木の枝、木の実…。どんな風に使おうかな。子供想像力は豊かです。かぼちゃのランタン作りでは、グループで顔の表情を相談して世界にひとつだけのランタンが完成。

夜は、衣装に着替えパーティーへ。魔法使いからの課題をクリアするために、夢中になって遊びました。

2日目は、フォトフレーム作りと記念撮影。来年は、どんなお化けが登場するかな？



週末・子ども

## 落ち葉すべりだい&秘密基地づくり

～落ち葉プールに飛び込もう！ 自然の素材で基地作り！ 秋の森をとことん楽しむ2日間～

11/22(土)～23(日) 小学1～6年生・年中～年長

1泊2日 施設泊 千葉県立君津亀山少年自然の家

◆落ち葉プールを作ろう！/滑り台で遊ぼう！/秘密基地作戦会議/森の素材で秘密基地づくり

この季節、秋ならではの落ち葉遊び。きみかめの落ち葉を協力して集めて、落ち葉プールを作りました。滑り台の勢いを使って、ダイビング！落ち葉は暖かくふかふかして思わずまってしまう子もいました。

秘密基地作りでは色々なアイデアが飛び出しました。基地の中にミニ滑り台を作ったり、落ち葉の屋根を作ったり。

自然の中に入ると五感が研ぎ澄まされ、身体も心も元気に過ごすことができました。



大人(シニア)

## ビスターリ (房総を歩こう県外編) 初冬の御坂山塊・高川山

11/22(土)日帰り 山梨県 都留市

高川山 976m。「秀麗富嶽十二景」の一つに選定され、富士山の展望はすばらしいです。大菩薩嶺、その奥は秩父連山、さらに八ヶ岳、南アルプスと展望の山でもあり、駅から登れるコースと手頃な行程で歩けるのが、魅力的な山です。

「ビスターリ」とは、ネパール語で「ゆっくり」という意味です。



天候は、快晴！頂上からは、少し雪をかぶった富士山がバッチリ見えました。紅葉もいい色合いで、モミジが真っ赤に染まっていました。おしゃべりも楽しみのひとつ。大満足な一日を過ごすことができました。

## 《ネットワーク・受託事業》



### 公益信託自然保護ボランティアファンド助成事業

#### 「大房岬ビオトープ計画&桜守になって名所づくり」

今年度も当助成を受けての事業が二本立てでスタートしました。一つは公園の流域をより生き物が住みやすく整える「ビオトープ計画」。今は落ち葉が堆積してへドロ化している一角を掘り出して、池周りの木を間伐したり土止めをしたりすることで、モリアオガエルなどの両生類やトンボのヤゴ、あるいは哺乳類の貴重な水場を再生する計画です。川や滝の整備も含まれます。

もう一つは、大房岬の桜を守る、いわゆる「桜守」の活動です。「桜守」とは古くは由緒ある桜の手入れをする人のことですが、現在は地域の公園などの桜を継続して保全する「桜守」の活動が全国各地で行われています。

3月末から大房岬で咲き誇る桜がいつまでも元気でいられるよう、樹木医の講師に指導いただきながら、適切な剪定と追肥、間伐などを行います。いずれも一般募集中ですが、公園と関わりの深い「森のようちえん」などの団体のメンバーも手伝ってくれています。こんなボランティアのイベントが定番化し、“みんなの公園”という意識が育っていったらと素敵だなと思います。



(文：白井英季子/ふっきー)



### 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団助成事業

#### 「大房岬子どもレンジャーの育成活動」



岬の主『アカテガニ』を調査！！

昨年度より主催事業で実施している「岬レンジャー」という調査事業をベースに今年度は規模・回数を拡大した活動に対して助成申請を行ったところ、セブン-イレブン記念財団より活動支援を頂けることとなりました。おかげさまで赤外線カメラや暗視スコープなど備品も購入でき、調査内容もより向上した活動となりました。

この事業では体験型の環境学習活動を通して、地域の子ども達が自然を好きになってもらう目的があります。そして、活動には地元の大人が指導者として関わっていただける形が望ましいと考えていました。今年度より縁あって、地元館山から千葉シニア自然大学に通われている方と一緒に体験を実施し、その経験を活かしていただいています。企業から地域へ、地域から子ども達へのつながりを今後も作れるよう頑張ります。来たれ指導者！集まれ子ども達！

(文：畑野佳昭/かっぱ)



### ネットワークの取り組み

#### 北総オータムマルシェ in サンライズ九十九里

北総エリアの会員校が有志で結成する北総エリア事業部会は、活動の柱の1つとして続けてきたマルシェ出店の経験を糧に、2014年10月、北総エリア事業部会主催の「オータムマルシェ」を開催しました。

北総エリア事業部会には、農業・加工が得意なメンバーが多く、千葉県特産の巨大落花生「オオマサリ」や郷土料理「太巻き寿司（祭り寿司）」、中華の食材によく使われるマコモダケ、こだわりの米、味噌、ジャム、ジュース、卵と実にたくさんの品が出そろいます。さらに、クラフトに長けたメンバーがおり、自然物を使ったクラフト体験コーナーも充実！今回はさらに上総エリアからLiveStockの黒木さんをお招きし、動物の毛を使ったクラフト（羊毛玉ストラップ作り）も実施。立ち寄られたお客様に千葉県のこと、県内で活動する団体、体験などをPRすることができました。

今後も北総エリア事業部会ができる地域と人が元気になれる活動を、メンバーの皆さんと共に考え、継続していきたいと思っております。

(文：佐藤玲子/かつを)



### ■こんな取り組みもやっています■

#### 講演会「農のちから、野菜の力」を開催

練馬区の住宅街のど真ん中に日本初の農業体験型農園を開設した「緑と農の体験塾」園主 加藤義松氏をお招きし、体験農園という「農のあるライフスタイル」のおもしろさについてお話をいただきました。

#### 社員研修のコーディネート

自然の中で行う新入社員研修、内定者研修のお手伝いをしています。絆を深めるための懇親中心な内容から、少し負荷をかけることによるチームビルディング、災害時の対応力を目的にしたものまで内容は様々です。ご相談随時受け付け中です！

## 《指定管理施設の主催事業》

南房総市大房岬少年自然の家

### 「ファミリーキャンプ」

ご家族を対象にしたイベント「ファミリーキャンプ」を実施しました。今回は、焚き火とテントと星空観察をテーマに、家族でゆったりと大房岬で過ごしました。キャンプは初めてという方が多かったのですが、テント設営から火起こしなど、少し緊張しつつも楽しく取り組んでいただけたようです。

初日は、あいにくの天気で、星空観察ではなく、自然の家のプラネタリウムを鑑賞しました。目を開けた瞬間に満点の星空が見えた時は、大人も子どもも大歓声！あの感動は何とも言えません。是非とも、次回は本物の星空をご家族でみていただきたいです。2日目には天気が回復し、1日目に自分たちで採った食材を使って、焚き火スイーツ作りを行い、みなさん自分なりのアレン

ジを加えて美味しく食べていました。焚き火を囲むことは、普段なかなかできない体験で、火を囲んで食べ、語り合いながら最後まで自然を満喫することができました。これをきっかけに、皆さんがキャンプなどのアウトドアをする機会が増えたら嬉しいです。

(文：白井和樹/あつし)



千葉県立君津亀山少年自然の家

### 「きみかめ山のフェスティバル」

君津亀山少年自然の家のフェスティバルイベント第二弾「きみかめ山のフェスティバル」を紹介します。

毎年秋になると開催するイベントで、夏の七夕まつりと同じく、近隣の人達の交流の場として楽しんでもらうために行っています。山で採れたものを使って館内を飾りつけし、いつもとは違ったきみかめを演出しました。コーヒーくろねこ舎や森のクラフト体験の関口さんが今年から新しく加わり、大人も子どもも楽しんでもらうことが出来ました。

きみかめからは親子で遊べるレクリエーションを提供する遊びリンピック、芸術の秋にちなんでカモデコイ作り、七夕でも大人気のたき火カフェを出店しました。親子で挑戦できる体験活動で館内中がにぎやかで笑顔のあふれるお祭りになりました。

すでに来年度にむけて、フェスティバルのイベントの調整を始めています。どなたでも大歓迎の地域イベントになります。ぜひ、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

(文：飯塚伊代/まりも)

千葉県立大房岬自然公園

### 「キャンパーズランチ」

焚き火料理ができる「キャンプ場」と南房総の「美味しい食材」のコラボで、野外での特別なランチタイムが体験できる「大房キャンパーズランチ」。第二回目は【白浜】の里見和豚の「炭火焼き豚バーガー」を2名の親子と美味しくいただきました。ダッチオーブンで発酵から焼き上がりまで行うパンは、ふわふわで感動モノ！そのパンに甘味のある和豚の二種類のパテ（スモーク&コーラ煮）をはさんで「いただきます」！子ども達は口いっぱい頬張りながら平らげ、大人からは「こういうイベントに参加するのは初めてだが、手づくりできてとても楽しかった」などの感想が聞かれました。

価格帯は従来のイベントより高めですが、地元の食材と作り方にこだわった美味しく丁寧な食事で、参加者の方に満足いただけることが分りましたし、親子で共有する“楽しかった（初めての）アウトドア体験”のお手伝いができるのはやはり嬉しいことだなあと感じました。

キャンパーズランチは今後も【富山】のチーズのリゾットと丸鶏のローストチキン（12/14）、【富浦】の菜花ほか5種のおやきと旬のはばのりスープ（1/25）、【館山】の魚貝を使った塩釜料理とアクアパッツァ（2/8）と続きます。スタッフながら、美味しいランチが今から楽しみです。

(文：白井英季子/ふっきー)



## こんなことにチャレンジしています！

### 千葉県「平成26年度 都市農山漁村交流活性化事業」。

この冬、県内のグリーン・ブルーツーリズム活性化を目的とした事業を千葉県からの委託を受け、実施することになりました。

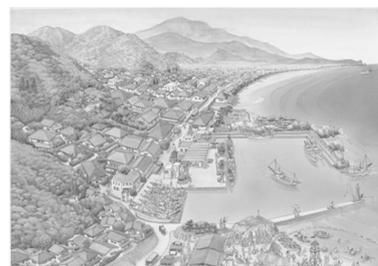
これまで毎年実施していた「グリーン・ブルーツーリズム担い手養成塾」の次のステップとして、横のつながり（広域連携）作り及び県内で展開されている活動を取りまとめたパンフレットの作成を行う事業です。

具体的には、1月から2月にかけて、南房総と上総の2エリアでそれぞれ全5回の**講演・研修会**を実施します。講演会には、地域づくりプロデューサーとして全国各地の地域活性化事業に携わられている木谷敏夫氏（㈱マインドシェア）をお迎えして、これからの教育旅行、農林漁業体験、自然体験を受け入れていくために必要な「『地域ならではの』魅力を活かしたツーリズム」というテーマで熱く語っていただきます。午後には、その熱の冷めぬうちにワークショップ「千葉ならではのツーリズムビジョン・コンセプトづくり」を実施。その後の研修は千葉自然学校が担当し、ビジョンをアクションに落とし込む作業、現場でのノウハウ講座を行います。

**パンフレット（ティーチャーズガイド）作成**は、南房総と上総エリアを中心に調査を行い、広域連携のための有効なツールとなるものになりたいと考えています。

講演会・研修会の日程は、イベント情報のコーナーに掲載しています。ぜひご覧ください！

(文：佐藤玲子/かつを)



# CNS ネットワーク

# ①②③④月のイベント情報



## 1月のイベント

<b>房総を歩こう～三石山・元清澄山で安全登山祈願～</b> 主催：千葉自然学校 「迎春」三石山・元清澄山で安全登山祈願～日帰りプラン・昼食弁当つき～約10km～12km、山道を4～5時間歩きます。登山初心者からでも歩けます。 開催日：1月10日(土) 8:00JR 君津駅集合・15:30 君津駅解散 *悪天候順延日…11日(日) 料金：5,900円/定員：20名(最少催行人員12名) ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net
<b>野鳥観察会</b> 主催：館山野鳥の森 日本野鳥の会会員を講師に招き、園内や周辺の野鳥の観察会を行います。 開催日：1月10日(土) 10:00～15:00 料金：600円/定員：20名 *3年生以下のお子様は保護者同伴 ◆問合せ・申込み：0470-28-0166
<b>ピザ焼き体験</b> 主催：館山野鳥の森 レンガ作りのピザ窯で、手作りピザ作りに挑戦しよう。 開催日：1月17日(土) 10:00～14:00/料金：1,600円/定員：30名 *3年生以下のお子様は保護者同伴/◆問合せ・申込み：0470-28-0166
<b>バームクーヘンとターザン遊び</b> 主催：千葉自然学校 きみかめの森がターザンの遊び場に大変身！焚き火を使って手作りのバームクーヘンも作るよ。 開催日：1月17日(土)～18日(日)/対象：幼児(年中～年長)、小学生 定員：50名/料金：13,000円(CNSクラブ会員)、16,000円(一般) 会場：君津亀山少年自然の家/集合解散場所：千葉駅、君津駅、現地 ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net
<b>清澄八山をめぐる①②</b> 主催：内浦山泉民の森 清澄寺妙見山(魔尼山)をはじめ、清澄八山と呼ばれる山々を2日にかけて歩きます。[①魔尼山、如意山、宝珠山、路地山、富士山、独鈷山、金剛山(約9km)/②鶏毛山(約9km)] 開催日：①1月18日(日)、②1月19日(月) いずれも9:30～15:30 定員：①②各30名/参加費：①②各 宿泊8,000円、日帰り1,300円 *中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185
<b>古民家「ろくすけ」で郷土料理をつくる・味わう④</b> 主催：平群ツーリズム協議会 しょうがのてんもんど、ふきのてんもんど、昔はお菓子というより薬、貴重な保存食でした。保存食のひとつ麹つけと合わせて名人に教わります。 <千葉県地域コミュニティ活性化支援事業>【貸切バス】 開催日：1月21日(水)/千葉駅NTT前8:30集合・16:30解散 料金：3,000円/会場：古民家ろくすけ(南房総市平久里下) ◆問合せ・申込み：事務局 千葉自然学校 TEL043-227-7103/FAX043-202-7173/info@chiba-ns.net
<b>平群を歩く</b> 主催：平群ツーリズム協議会 「鷹取山から旧三芳村大日山へ」富楽里→古民家ろくすけ→花火工場跡→鷹取山→宝印塔山→大日山→坊滝→増間ダム→日枝神社→古民家ろくすけ→富楽里(中の上級編、4時間程度) 開催日：1月21日(水)/千葉駅NTT前8:30集合・16:30解散 料金：2,000円(弁当付き) ◆問合せ・申込み：事務局 千葉自然学校/集合解散：千葉駅NTT前 TEL043-227-7103/FAX043-202-7173/info@chiba-ns.net
<b>お餅つき&amp;椎茸の菌打ち</b> 主催：上総自然学校 新米でお餅つきをして、里山で原木に椎茸の菌を打ちます。 開催日：1月24日(土) 10:00～15:30 雨天中止/〆切1/18(日) 対象：小学生以上 *小学生は親同伴必須 定員：15人/料金：大人2,000円、小学生1,000円 ◆問合せ・申込み：0438-75-7414、itoda@shinko-ji.jp
<b>狩猟、ジビエ体験</b> 主催：森林塾かすさの森 冬枯れした森の中、野生の鹿、猪の痕跡がよくわかります。寒さで脂のよくなっておいしい季節です。檻、罠を使った捕獲体験。運よく捕まれば解体実演します。生態系、野生動物の習性の解説もします。ログハウスでエコな宿泊。昭和30年代の生活体験。悪天候の場合は体験変更あり。1泊3食。 開催日：1月24日(土)～25日(日) 締切：開催日7日前 参加費：大人10,000円、子ども8,000円/会場：森林塾かすさの森 ◆問合せ：0439-39-3556(夜間35-2114) ◆申し込み：FAX0439-35-2114、info-kfs@kazusanomori.com
<b>キャンパーズランチ「アツアツおやきとオオパワカメスープ」</b> 主催：大房岬自然公園 富浦の菜の花&はばりの×鉄板料理 5種のおやき&オオパワカメのスープ 南房総の美味しい食材をキャンプ料理でいただきます。イベントのみのご参加(キャンプ場利用なし)もちろん大歓迎! 開催日：1月25日(日) 10:00～13:00 参加費：中学生以上2,000円、小学生以下1,500円/小学生以下保護者同伴 ◆問合せ・申込み：0470-33-4551、park_taibus@chiba-ns.net

<b>里山の道作り①②③</b> 主催：上総自然学校 3回に渡って行われる里山の道作りです。トレッキング用の道作りをする予定です。その他焚き火、薪割り体験、トレッキングなど。 開催日：①1月31日(土) 10:00～15:30 …〆切1/25(日) ②2月11日(水) 10:00～15:30 …〆切2/6(日) ③2月21日(土) 10:00～15:30 …〆切2/15(土) 料金：各回 大人1,000円、小学生3年生以上500円 定員：各回15名 *小学生は親同伴必須/定員：15人(先着順) ◆問合せ・申込み：0438-75-7414、itoda@shinko-ji.jp
---



## 2月のイベント

<b>羊キャンプ</b> 主催：千葉自然学校 羊とふれあい、動物について学ぶ2日間。羊飼いの黒木さんから羊との過ごし方を学ぼう。 開催日：2月7日(土)～8日(日)/対象：幼児(年中～年長)、小学生 定員：50名/料金：13,000円(CNSクラブ会員)、16,000円(一般) 会場：君津亀山少年自然の家/集合解散場所：千葉駅、君津駅、現地 ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net
<b>キャンパーズランチ「ほっこり塩釜料理とアクアパッツァ」</b> 主催：大房岬自然公園 館山の魚貝×ダッチオープン料理 南房総の美味しい食材をキャンプ料理でいただきます。イベントのみのご参加(キャンプ場利用なし)もちろん大歓迎! 開催日：2月8日(日) 10:00～13:00 参加費：中学生以上2,000円、小学生以下1,500円/小学生以下保護者同伴 ◆問合せ・申込み：0470-33-4551、park_taibus@chiba-ns.net
<b>オリジナル時計作り</b> 主催：館山野鳥の森 文字盤を自然素材や小鳥の切り抜きに変えてオリジナル時計を作ります。 開催日：2月14日(土) 10:00～12:00 料金：1,600円/定員：20名 *3年生以下のお子様は保護者同伴 ◆問合せ・申込み：0470-28-0166
<b>体験農園 in 岩名 入園説明会</b> 事務局：千葉自然学校 平成27年度の新規利用者受け付けがスタート。3月下旬の農園スタートに向けて、入園説明会を開催します。 開催日：①2月14日(土)、②2月15日(日) 11:00～13:00 料金：無料/会場：佐倉市青少年センター(岩名運動公園内) ◆問合せ・申込み：事務局 千葉自然学校 043-227-7103、nouen@chiba-ns.net
<b>シイタケのほだ木作り</b> 主催：内浦山泉民の森 シイタケのほだ木作り。種駒は、肉が厚く栽培しやすい290(にくまる)。約90cmのほだ木2本付き。 開催日：2月21日(土) 10:00～11:30/定員：25名 参加費：1,700円 *森の宿せせらぎにご宿泊の方は半額 *中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185
<b>囲炉裏でしし料理三昧</b> 主催：森林塾かすさの森 早春、かすさの森ではいししが大繁殖。脂ののったしし鍋と燻製、地酒に、囲炉裏を囲んでしし談義。ログハウスでエコな宿泊。昭和30年代の生活体験。悪天候の場合は体験変更あり。1泊3食。 開催日：2月21日(土)～22日(日) 締切：開催日7日前/定員：25人 参加費：大人9,000円、子ども7,000円/会場：森林塾かすさの森 ◆問合せ：0439-39-3556(夜間35-2114) ◆申し込み：FAX0439-35-2114、info-kfs@kazusanomori.com
<b>「房総を歩こう」番外編～秩父・鐘釣堂山～</b> 主催：千葉自然学校 開催日：2月21日(土) *悪天候順延日…22日(日) 会場：東京都武蔵五日市/集合：寄居駅/解散：波久礼駅 料金：6,500円/定員：20名(最少催行人員12名) ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net
<b>焚き火&amp;里山トレッキング</b> 主催：上総自然学校 里山の三津作りイベントで完成した道をトレッキングします。焚き火で焼き芋も焼きます。 開催日：2月22日(日) 10:00～15:30 雨天中止/〆切2/15(日) 定員：15人/対象：小学生以上 *小学生は親同伴必須 料金：大人1,000円、小学生500円 ◆問合せ・申込み：0438-75-7414、itoda@shinko-ji.jp
<b>流木アート</b> 主催：館山野鳥の森 流木や貝を使ってウェルカムボードを作ります。 開催日：3月7日(土) 10:00～12:00 料金：1,600円/定員：20名 *3年生以下のお子様は保護者同伴 ◆問合せ・申込み：0470-28-0166



# 3月のイベント

**流木アート** 主催：館山野鳥の森  
 流木や貝を使ってウェルカムボードを作ります。  
 開催日：3月7日(土)10:00~12:00  
 料金：1,600円/定員：20名 \*3年生以下のお子様は保護者同伴  
 ◆問合せ・申込み：0470-28-0166

**モンキークライミングキャンプ** 主催：千葉自然学校  
 ロープと専門の道具で木の上を目指そう！おさるのように登ったり、ぶらさがったり。木の上の景色は別世界！森と親しむ2日間です。  
 開催日：3月7日(土)~8日(日)/対象：小学生  
 定員：30名/料金：13,000円(CNSクラブ会員)、16,000円(一般)  
 会場：君津亀山少年自然の家/集合解散場所：千葉駅、君津駅、現地  
 ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net

**植樹&横井戸の修復** 主催：上総自然学校  
 里山で植樹作業と、去年開墾した谷で発見した横井戸の修復作業をします。長年の放置によって横井戸にたまった土砂を撤去し、再び横井戸から水がひけるようにします。山に気があることで水を貯め、その水で農業ができます。そして、その場所は色々な生き物の住処になります。  
 開催日：3月8日(日) 10:00~15:00 \*雨天中止/〆切3/1(日)  
 対象：どなたでも \*小学生以下は親同伴必須  
 定員：20名/料金：大人2,000円、小学生1,000円、未就学児無料  
 ◆問合せ・申込み：0438-75-7414、itoda@shinko-ji.jp

**古民家「ろくすけ」で郷土料理をつくる・味わう** 主催：平群ツーリズム協議会  
 田植えの準備が始まります。その昔、あまった種もみを使って焼き米を作りました。南房総では、お盆に焼き米を作って仏様をお迎えします。おいしい焼き米の作り方を地元の名人に教わります。  
 <千葉県地域コミュニティ活性化支援事業> [貸切バス]  
 開催日：3月13日(金)/千葉駅NTT前8:30集合・16:30解散  
 料金：3,000円/会場：古民家ろくすけ(南房総市平久里下)  
 ◆問合せ・申込み：事務局 千葉自然学校  
 TEL043-227-7103/FAX043-202-7173/ info@chiba-ns.net

**平群を歩く** 主催：平群ツーリズム協議会  
 「里見氏と南総里見八犬伝の舞台を訪ねる」富楽里→大台山→里見氏の墓→古戦場跡→八層と狸の像→郷倉→原家→高礼場→勝蔵寺→お飯屋→古民家ろくすけ→富楽里(初級編)  
 開催日：3月13日(金)/千葉駅NTT前8:30集合・16:30解散  
 料金：2,000円(弁当付き)  
 ◆問合せ・申込み：事務局 千葉自然学校/集合解散：千葉駅NTT前  
 TEL043-227-7103/FAX043-202-7173/ info@chiba-ns.net

**きのこ打ち体験** 主催：森林塾かすさの森  
 かすさの森ではキノコ栽培をしています。森のいろいろな広葉樹のホダ木から、シタケ、ナメコ、ヒラタケ、クリタケの種駒打ち体験。キノコの栽培方法、キノコのお話も聞けます。ホダ木お土産付き。ログハウスでエコな宿泊。昭和30年代の生活体験。悪天候の場合は体験変更あり。1泊3食。  
 開催日：3月14日(土)~15日(日) 締切：開催日7日前/定員：25人  
 参加費：大人8,000円、子ども6,000円/会場：森林塾かすさの森  
 ◆問合せ：0439-39-3556(夜間35-2114)  
 ◆申し込み：FAX0439-35-2114、info-kfs@kazusanomori.com

**第25回関東ふれあいの道ふれあいウォーク** 主催：内浦山泉民の森  
 金山ダム→元清澄山→清澄山→麻綿原分岐まで、関東ふれあいの道「モミ・ツガのみち」「アジサイのみち」を歩きます。(約17km/団体歩行)  
 開催日：3月16日(月) 9:00~16:00  
 定員：30名/参加費：1,300円 森の宿せせらぎにご宿泊の方は半額  
 \*中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185

**ピザ焼き体験** 主催：館山野鳥の森  
 レンガ作りのピザ窯で、手作りピザ作りに挑戦しよう。  
 開催日：3月21日(土) 10:00~14:00/料金：1,600円/定員：30名  
 \*3年生以下のお子様は保護者同伴/◆問合せ・申込み：0470-28-0166

**ナンとカレー作り** 主催：内浦山泉民の森  
 石窯で熱々のナンを焼いて食べましょう。(カレー付き)  
 開催日：3月23日(月) 9:30~11:30  
 定員：20名/参加費：800円 森の宿せせらぎにご宿泊の方は半額  
 \*中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185

**春の草木染め「サクラ」** 主催：内浦山泉民の森  
 桜の落ち葉や樹皮で、スカーフを染めます。媒染と絞りで、自分だけの作品作りを楽しみます。  
 開催日：3月23日(月) 13:00~15:00  
 定員：25名/参加費：1,800円 森の宿せせらぎにご宿泊の方は半額  
 \*中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185

**富士山洞窟アドベンチャーキャンプ** 主催：千葉自然学校  
 樹海に突如現れる巨大洞窟！その奥に広がる風景はまさに神秘。壮大なスケールの自然に飛び込もう！  
 開催日：3月26日(木)~28日(土)/対象：小学生/定員：40名  
 料金：39,000円(CNSクラブ会員)、42,000円(一般)  
 会場：山梨県 朝霧野外活動センター  
 ◆問合せ・申込み：043-202-7173、camp@chiba-ns.net

**春休み親子サバイバル野生塾** 主催：森林塾かすさの森  
 大震災以降、生き抜く術を知らない世代が増え、いまではなかなか体験できない、鳥の捕まえ方、解体法、薪割り、火起こしなど、サバイバルを達人が伝授します。池で、ヤマアカガエルやトウキョウサンショウウオなどの産卵を観察。ぜひ親子で野生体験をどうぞ。  
 開催日：3月28日(土)~29日(日) 〆切：開催日7日前/定員：25人  
 参加費：大人9,000円、子ども7,000円/会場：森林塾かすさの森  
 ◆問合せ：0439-39-3556(夜間35-2114)  
 ◆申し込み：FAX0439-35-2114、info-kfs@kazusanomori.com

**春の森の自然観察会** 主催：内浦山泉民の森  
 君津天文同好会共催による夜空の写真展。泉民の森で撮影した月や土星・木星や星雲など、普段見ることのできない世界をお楽しみください。  
 開催日：3月29日(日) 9:30~12:00/定員：20名/参加費：500円  
 \*中学生以下は保護者または引率者同伴/◆問合せ・申込み：04-7095-3185

# 4月のイベント

**さくらフェスタ** 主催：千葉自然学校(大房岬少年自然の家)  
 今年も桜が咲き誇る大房岬で「さくらフェスタ」を開催します！詳細はホームページ等で随時ご紹介。ぜひご家族で、お友達と大房岬へお越しください♪  
 \*出店者もまもなく募集スタートします\*  
 開催日：4月4日(土) 荒天順延日…4月5日(日)/対象：どなたでも！  
 ◆問合せ・申込み：大房岬少年自然の家  
 TEL0470-33-4561/FAX0470-33-4564/ event@chiba-ns.net

**森の中を歩いて健康になろう** 主催：森林塾かすさの森  
 かすさの森は県下の野生の森で、きれいな空気と水があり、よく手入れされた森には長い観察道があります。森がストレスを解消し、健康を取り戻す手助けをします。適度な運動(薪割り、散策)とヒノキ風呂(香湯)も。森のヨガ指導、安心食材とヘルシー食。自然な暮らし方もご案内しています。昭和30年代の生活体験。悪天候の場合は体験変更あり。  
 開催日：4月4日(土)~5日(日) 〆切：開催日7日前/定員：25人  
 参加費：大人10,000円、子ども8,000円/会場：森林塾かすさの森  
 ◆問合せ：0439-39-3556(夜間35-2114)  
 ◆申し込み：FAX0439-35-2114、info-kfs@kazusanomori.com

**田んぼの畦塗り** 主催：上総自然学校  
 稲の苗作りと田の畦塗りをを行います。(各日日帰り)  
 開催日：①4月11日(土)②12日(日)10:00~15:00 雨天中止  
 対象：どなたでも \*小学生以下は親同伴必須/定員：30人/〆切4/5(日)  
 料金：大人2,000円、小学生1,000円、乳幼児無料  
 ◆問合せ・申込み：0438-75-7414、itoda@shinko-ji.jp

**手作り味噌教室** 主催：「わたしの田舎」谷当工房  
 地元産の大豆とコシヒカリで、安心で、美味しい、昔ながらの無添加味噌を作ります。(※7日前までに電話でご予約ください)  
 ◆開催日：【1月】11日(日)am、15(木)am、18(日)pm、24(土)am  
 【2月】4(水)pm、7(土)am、11(水祝)am、15(日)am、19(木)am、23(日)pm、28(土)am  
 【3月】1(日)am、7(土)am、10(火)pm、15(日)am、17(火)am、23(日)am、28(土)am、29(日)am  
 ☆オプション…2日前までに別途お申し込みいただくと、お屋に石釜ピザ体験(1枚700円)もお楽しみいただけます。  
 ◆時間：am→10:00~13:00、pm→13:00~16:00  
 ◆費用：1人2,100円(持ち帰り3kg)/定員：20名程度  
 ◆問合せ・申込み：043-239-0645

# スペシャル宿泊プラン

**早春の宿泊プラン** 内浦山泉民の森 森の宿せせらぎ  
 温暖な気候に恵まれた南房総鴨川は、一足早く春が訪れ菜の花や椿が咲き始めます。サザエやアワビ、郷土料理のサンガ焼をメインに地魚のお造り、自家栽培した菜の花の天婦羅など、地元食材にこだわったお料理をご賞味ください。  
 <期間：1月5日(月)~3月20日(金)>  
 料金：お一人様1泊2食7,200円(税込)  
 ※大人2名様から。1日限定20名様。  
 【プラン特典】千葉県産お菓子一品プレゼント。太海フラワーセンター・名勝仁右衛門島特別優待券。  
 ◆問合せ・申込み：04-7095-2821

# 講演会・研修会

**千葉ならではの魅力を伝える講演会&研修会** 主催：千葉自然学校  
 全6回の講座になります。  
 参加費：2,000円+研修会③の費用(①②の企画で料金決定。3,000円程度)  
 会場：<南房総>大房岬少年自然の家(南房総市)  
 <上 総>君津亀山少年自然の家(君津市)

	内容	南房総	上総
1日目	講演会・ワークショップ		1/14(水)
2日目	企画立案①	1/28(水)	1/31(土)
3日目	企画立案②	1/29(木)	2/1(日)
4日目	実施	2/5(金)	2/7(土)
5日目	検証・リスクマネジメント	2/6(金)	2/8(日)
6日目	指導法・広報	2/10(火)	2/14(土)

詳細は千葉県および千葉自然学校のホームページでご覧いただけます。  
 ◆問合せ・申込み：043-227-7103、info@chiba-ns.net

各イベントの詳細は、団体のホームページ、及び千葉自然学校のホームページでご確認ください

# ●ろくすけ日和『‘平群を歩く’』と‘郷土料理塾’』

千葉自然学校では、築180年の古民家を管理しています。南房総市平久里という地域にあり、周りは里山。まるで昔話のような場所です。この家には屋号という昔からの愛称があり、皆から親しみを込めて「ろくすけ」と呼ばれています。シニア自然大学やヤックス自然学校のキャンプリーダーの力を借りて少しずつ整備を進めながら、子ども・大人のキャンプで活躍中です。時々テレビにも出ています！

朝晩の気温も下がり、木々の葉も落ちてきて、ろくすけの周りもすっかり冬になってきました。景色は寒々しくなってきましたが、冬のろくすけはまだまだにぎやかな日々が続いています。

ろくすけでは秋から冬にかけて平久里周辺の歴史、季節を巡る「平群をあるく」、南房総の郷土料理を学ぶ「郷土料理塾」という2つのイベントを行っています。その合同イベントが11月30日に開催されました。秋晴れの心地よい日差しの中両イベント併せて約40名の方が参加して下さいました。

「平群をあるく」では地元の先生を講師に迎え、近くの神社や山などを巡り先生の解説で歴史や絶景を楽しみました。また、みかんが最盛期の平群でみかん狩りも行いました。橙色に染まったみかん畑を眺めながら食べるみかん、「おいしい！」という声があちこちから聞こえてきました。

「郷土料理」でも南房総の料理の先生を招いてのあんびんもち、性学もちを作りました。「あんびんもち」は中にあんこが入った大福のようなおもち。「性学もち」はうるち米を使った粘りの少ないのど越しが心地よいおもちで、ぜんざいにして頂きました。作り方ももちろんですが、その名前の由来を聞いたり料理の思い出を話したりと、先生と参加者で良い交流が出来たようです。

最後はろくすけにて地元の方による平群囃子の和太鼓演奏会が行われ、大いに盛り上がりました。

南房総に住んでいながらも初めて聞く名所、初めて食べる料理…。改めて千葉県内の文化は千差万別、そして知れば知るほど奥深いなと思いました。参加された皆さんも地域の方と関わり、心もお腹も満たされた一日になったようです。

平群をあるく、郷土料理塾は1月、3月にも開催予定です。ぜひ古民家「ろくすけ」で平群の歴史や南房総の郷土料理を体験してみてください。お待ちしております。

(かやぶき屋根の古民家ろくすけ住人 山崎大地/だいすけ)



## ●千葉シニア自然大学 「ろくすけ」での大豆とみかんの収穫

シニア事業は、このところ随分と活動の分野が広がってまいりました。千葉シニア自然大学の本科、専攻科、研究科それぞれの講座に加え、県立中央博物館のミュージアムショップ運営、千葉三越との協同による‘やさしく学ぶ自然塾’、それに体験農園との関わり、古民家「ろくすけ」を守る会の活動等、様々な分野でシニアの皆さんが活躍しております。

その中で、今回「ろくすけ」でのことについて記してみます。

この秋、「ろくすけを守る会」のメンバーは初めて待望の平久里のお祭りに参加しました。2週間前の周辺道路の草刈りはあいにくの台風の雨の中でしたが、5名が集まり無事に作業を終えました。

当日は天候にも恵まれ、県内各地から10数名が集まりました。日中は地域の皆さんと交流しながら、「神輿」を迎えるテント張りなどの準備をお手伝いしました。夕刻には三々五々、お囃子の賑やかな音に誘われて、8台の屋台の集結している場所まで歩いて行くと、いつもは静かな地域のどこにこんなに人がいたのだろうと思われる程でした。この間、平久里の上と下の2ヶ所で打ち上げ花火が夜空を見事に染め、伝統ある盛大な平久里の祭りを堪能いたしました。

12月に入ると、昨年が続いて味噌作りのための大豆の収穫と、地元農家の手伝い、いわゆる援農を目的として、6・7日の両日に渡り、一期生、二期生、三期生とこれまでで最高の述べ約20名が集まりました。

1日10人ずつが交代で、大豆収穫と近くの農園のみかん収穫に汗を流しました。特にみかん畑にたわわに実った甘い温州みかんのもぎ取りは、皆初めてのことであり、楽しい体験となりました。農家のおばあちゃんと息子さんには大変感謝され、今後も継続的にお手伝いする約束をして帰ってきました。

その晩「ろくすけ」に泊まったメンバーは12名。もちろん皆で作ったご馳走とおいしいお酒と大いに盛り上がったことは言うまでもありません。翌日、無事予定していた作業を全て終え、みかん農家さんからいただいた沢山のみかんをお土産に帰路に着きました。

(小谷賢彦/ダニー)



# みんなのおおきな食卓

## ～遠藤さんの郷土料理のお話～

今年のお雑煮は、金銀小判入りにしようと決めた。人参を金に、大根を銀に見立てた質素だが、心は豪華なお雑煮だ。

幕末に下総国香取郡長部村で農民を指導した大原幽学の「食の教え」を読むと、正月の雑煮は、三が日は男の手で若水を汲み、野菜を切り、醤油仕立てでつくったという。野菜の切り方に特徴があり、里芋は子孫の繁栄を祈って小芋をさらに二つに切り、大根は皮をむいて小判に見立てて短冊切りに、ごぼうは俵に似せて斜め切り、人参は俵のふたをするさんだらぼっち型の小口切りにする。大海に揉まれて精強く育つように切昆布を入れ、餅は性学もちを使うこともあったという。

一家の柱となる人が自ら雑煮をつくり、それを家族でいただき、子孫繁栄、商売繁盛と豊作を皆で祈り心を合わせたのだろう。

医療も農業技術も未発達で、暮らしの保障は家族、親族や隣組で支えるのが精一杯の時代。家族や地域で心を合わせて安寧を祈り、注意深く暮らしてゆく姿勢は現在にも伝えてゆきたい大切なことと思う。

### 『平群郷土料理塾』～ろくすけで郷土料理をつくる・味わう～

■日 程■ (①②③は終了)

#### ④1/21(水)てんもんど、麴・粕漬

しょうがの「てんもんど」、フキの「てんもんど」、昔はお菓子というより、薬、貴重な保存食でした。食のひとつ「麴漬」と合わせて名人に教わります。

#### ⑤3/13(金)焼き米、なばな料理

田植えの準備が始まります。その昔、余った種籾を使って「焼き米」を作りました。南房総では、お盆に作って仏様をお迎えます。

■会 場■ 古民家ろくすけ (南房総市平群下) \*千葉駅 NTT 前からバス有…8:30 集合/16:30 解散予定

■参加費■ 3,000 円/回 \*1 回から参加 OK\*



## ～松田料理長のおすすめレシピ～

おせち料理の基本は、祝い肴三種・煮しめ・酢のもの・焼き物であり、肴の内容は、黒豆・数の子・田作りの三種で、火を通したり・干したり・酢に浸けたり日持ちするようにした。なぜならば、正月の火は聖なるもので、神と共食する雑煮以外は、火を避けるべきという風習に基づく説があるが、365 日働いている女性を家事から解放するという説もある。

### ○田作り

- ・片口鰯(ごまめ)を炒って笹でふるいをかけて細かい破片を取る
- ・酒と味醂を煮詰めてから、砂糖と濃口醤油を加えて火を止めて、先ほどのごまめと胡麻を入れて混ぜ合わせ、別の容器にひろげて冷ましたら出来上がり

### ○昆布巻き

- ・昆布をぬるま湯でもどしておき、鮭又はニシンを棒状にして巻いてかんぴょうで縛る
- ・水と少量の酒で軟らかくなるまで煮たあと、砂糖、濃口醤油、味醂少量を加え、煮上げて出来上がり

### ○簡単栗きんとん

- ・薩摩芋の皮をむき薄めにスライスして茹でて温かいうちに裏ごしする
  - ・芋と同量の砂糖と芋を鍋に入れて先ほど茹でたお湯を少し入れて火にかける
  - ・ちょうど良い硬さになったら水あめと栗の甘露煮を入れ火が通ったら出来上がり
- ※芋をスライスすることによりクチナシを入れなくとも綺麗な黄色に出来上がる

## 会員校紹介 平成 26 年 12 月現在

### ●団体会員（43 団体）

NPO 法人大山千枚田保存会、岩井民宿組合、ヤックス自然学校、鴨川陶芸館（株）ちば南房総、千倉オレンジセンター、NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団「わたしの田舎」谷当工房、NPO 法人佐倉みどりネット、森林塾かずさの森（有）みねおかいきいき館、（一財）千葉県観光公社、上総自然学校  
NPO 法人安房文化遺産フォーラム、シークロップダイビングスクール  
夢の花かん、NPO 法人鴨川自然学校、（株）かずさアカデミアパーク  
食と農の体験工房「よもぎ館」、千倉民宿組合、千葉県酪農のさと、ぬく森くらぶ  
自然の宿「くすの木」、リゾートイン白浜、Live Stock（ライブストック）  
グランビュウ岩井、さんむアクションミュージアム、市津・ちはら台自然楽校  
NPO 法人里山会（勝浦エンゼルアドベンチャーランド）、Sunset Breeze Hota  
千葉伝統郷土料理研究会、ひらつか地域活性化協議会、ピーちゃんクラブ  
NPO 法人ちば里山センター、たのくろ里の村、森の時計・自然工夫塾  
さんむ里の子自然塾（あいよ農場）、ELFIN 体験共育くらぶ  
NPO 法人千葉・草原のこころファーム、森のようちえんはっぴー  
環南みんなの楽校、（一財）千葉県環境財団、（一社）運動の和

### ●賛助会員（7 団体）

館山日東バス株式会社、（財）ちば国際コンベンションビューロー  
株式会社富楽里とみやま、株式会社 HMC 東京 旅行事業部  
（社）アーバンネイチャーマネジメントサービス（谷津干潟自然観察センター）  
スコープジャパン株式会社、林造園土木株式会社

## 指定管理施設

現在、県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として管理・運営しています。

- 南房総市大房岬少年自然の家  
（千葉県の施設として平成 17 年 9 月～平成 20 年 3 月）  
（南房総市の施設として平成 20 年 4 月～）
- 千葉県立大房岬自然公園（平成 18 年 4 月～）
- 千葉県立君津亀山少年自然の家（平成 20 年 4 月～）



大房岬自然公園



大房岬少年自然の家

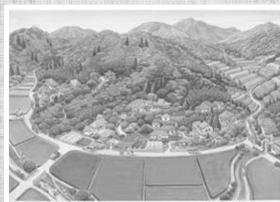


君津亀山少年自然の家

## 千葉自然学校のミッション

体験活動を通じ

- だれもが人生を豊かに生き、支え合う力を育む
- 地域の資源を保全・活用し、次代に引き継ぐ
- ネットワークを充実し、地域の活性化をめざす



千葉事務所のスタッフが  
毎回一言つぶやきます。  
お見逃しなく！

- 大晦日には近くの神社へ初詣、元旦には神棚に向かって家内安全と自然学校の生成発展とキャンプ無事故を祈願しましたが、年男となった今年は特に念入りをお願いしました。一年間、笑顔の絶えない日々を過ごせますように。 オーシャン
- シニアパワーの弾けっぷりはすごい！千葉シニア自然大学OBと在校生20数名が先日平群「ろくすけ」に泊まり込んでミカン農家の援農と大豆の収穫・調整、竹林整備。サニー
- 謹賀新年。自分の器を今よりも大きく出来るよう、日々成長できる年に。 ボクサー
- 紅葉からスキーの季節へ。年末は、参加者（子供）と一緒にスキーを楽しむぞ！たこはち
- 雪をまとった山。雪のないおやま。山とおやま。いろんな人と歩きたい。 アリ
- 外は寒くて当たり前。そんな季節だからこそ日差しの暖かさとありがたさを感じます。 のりべん
- 人真似レベルの家庭菜園も6年目、種まき、苗の植え付け、手探りの追肥等々で相応の収穫を楽しんでいるが、折々に「野菜との会話が出来たら・・・」。暮れに想う：シニアの夢物語。 モリリン
- 新しい年がスタート。健康で楽しい1年に。本年も宜しくお願いします。 らうす
- 朝の散歩にラジオ体操が日課となって数年、錆び付いた関節に油が注されるように体が動き出すのがわかります。ラジオ体操は年齢に比例して効果が現れる事が実感です、もちろん効果絶大！ バグママ
- ウイルス蔓延の季節。冬のキャンプを元気に参加する子の陰には、きっとたゆまない親の努力もあるのでしょうね。感謝!! けろっぴ
- 色々なきっかけをくれる節目。新たな1年、感謝の気持ちを忘れずに。 かつを

### 《編集後記》

明けましておめでとうございます。編集が終わり、これで安心して新年を迎えられます。また皆様と共に色々なことにチャレンジしていく1年でありたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします！



千葉自然学校のfacebookページでも活動紹介等の情報を掲載しています。ぜひご覧ください！

千葉県内における自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成 15 年より活動を行っています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。また、ネットワーク会員との連携を強化し、県内全域で幅広い世代を対象とした自然体験活動を実施しています。

発行： **NPO法人 千葉自然学校**

千葉自然学校ニュースレター（年4回発行）

■千葉事務所 〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階  
電話：043-227-7103/FAX：043-202-7237

■安房事務所 〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-23 大房岬少年自然の家の家内  
電話・FAX：0470-33-2693

ホームページ：http://www.chiba-ns.net メールアドレス：info@chiba-ns.net

